

令和2年度 第5学年 授業改善推進プラン

	児童の実態	改善プラン
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の習得に個人差があり、日常の中で漢字を使わずに平仮名で文章を書くなど、漢字の活用に課題がある。</li> <li>主語・述語などの基本的な言葉の役割の理解に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の習熟テストやその間違い直しを繰り返し行い、習熟を図る。</li> <li>ノートなどに文章を書く際に漢字の活用について指導する。</li> <li>文学的な文章や説明的な文章の読み取りの授業や、文章を書く活動などにおいて言葉の役割や使い方を指導していく。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の資料を比較・関連付けて、必要な情報を読み取ることに課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な資料や最新のデータなどを用いた授業づくりをすることで、複数の資料を比較し関係付ける力、意図や背景・理由を理解し、推論して解決する力、考えたことを表現する力を育てる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項の習熟の程度に個人差がある。</li> <li>小数を用いた計算の習熟に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝学習の時間や家庭学習を活用し、基礎・基本となる用語・性質・計算のきまりの定着を図る。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な語句に対する知識が不足し、実験が考察や結論に結び付かないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な語句の意味については繰り返し指導し、確実に覚えさせたいうえで、予想、実験、考察、結論の学習の流れを徹底する。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いや意図したことを表現する力に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業のめあてを明確にし、友だちと助言し合う活動の時間を確保し、技能の定着を図るとともに表現力を高める。</li> </ul>
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>制作に意欲的に取り組もうとする児童が多いが、技能の習得に差がみられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々人への指導を充実させ、スモールステップで技能の習得を図る。</li> <li>より多くの表現方法や知識を示し、活用できる力を高める。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した内容を実生活で生かすことに課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活経験を基に問題を見出し、課題を設定し、解決方法を検討し、「計画」「実践」「振り返り」を、児童自らが行う活動を取り入れる。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動技能の習得に個人差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己の課題を見付けさせ、めあてをもって運動に取り組ませたり、友達と助言し合う活動を取り入れたりとすることで、運動への意欲を高め基本的な動きや技能を身に付けることができるようにする。</li> </ul>
外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットの習得に個人差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中でアルファベットを書く活動を継続して行っていくことで、定着を図る。</li> </ul>